



土浦新能

会長 溝口 隆一 幹事 福田 昭一

- 例会場 ホテルマロウド筑波
TEL.029-822-3000
- 例会日時 火曜日 12:30~13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-src.jp>
- Eメール info@tsuchiura-src.jp

2017~2018年度
国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017年9月5日 8号
2017年8月29日 第4例会報告



地区HP



地区行事予定

- | | | | |
|--------------------------|---------|----------|----------------|
| 1. 点 鐘 | 溝口会長 | 7. 研究会報告 | |
| 2. ロータリーソング斉唱
(奉仕の理想) | | 職業奉仕研究会 | 中山元章会員 |
| 3. 幹事報告 | 福田幹事 | 青少年奉仕研究会 | 楠 英夫会員 |
| 4. 委員会報告 | | 8. 点 鐘 | 溝口会長 |
| 5. ニコニコボックス発表 | 高野S A A | | (司会進行 高野S A A) |
| 6. 出席状況報告 | 出席委員会 | | |

本日のプログラム

「新世代のためのロータリーの友」月間に因んで、
ロータリーの友委員会 特別顧問 片岡信彦 P G の
卓話でございます。

次週のプログラム

9月12日(火)の例会は「食育について」歯科医師
比企紀代美様からお話を伺います。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
91	67	8	74.44	2	4・5・6 7・8	13	88.89

【委員会報告】

野球同好会

塚原靖二 監督

10月21日(土)石岡市柏原野球場におきまして第23回地区親善野球大会が開催されます。当クラブの野球同好会も参加致しますので、選手の皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

ゴルフ同好会

木村英明 会員

9月13日(水)霞ヶ浦国際ゴルフコースにてゴルフ同好会のコンペを開催いたします。本日が参加の締切となりますので宜しくお願い致します。

【研究会報告】

2017～2018年度 国際ロータリー第2820地区職業奉仕研究会に参加して

中山元章 会員



先月の7月9日に水戸三の丸ホテルにおいて、2017～2018年度国際ロータリー第2820地区職業奉仕研究会が開催され、土浦南ロータリークラブから鈴木明夫ガバナール補佐とともに参加させていただきました。

まず始めに山崎職業奉仕カウンセラーより、職業奉仕とはどのようなものなのか？

「雑談」と称して講話をいただきました。

ロータリーには4人の父がいるそうです。

言わずと知れたロータリーの父 ポール・ハリス

ロータリー財団の父 アーチー・クランプ

社会奉仕の父 ドナルド・カーター

職業奉仕の父 アーサー・F・シェルドン

この4人に纏わる話を写真を交えながら、ロータリーの歴史と絡めながら、面白おかしく話されました。その中で「Service Above Self」(超我の奉仕)をロータリーの第一モットーとする。

有名な「He Profits Most Who Service Best」

(最も良く奉仕する者 最も多く報われる)

職業奉仕はロータリーの中で、最も重要な根幹である。 という考えが生まれたそうです。

次に本年度職業奉仕委員会の木村総括委員長より職業奉仕活動について講話をいただきました。

ロータリーの中で、職業奉仕活動を行うことにより、まず人を幸せにして、それが後から自分の会社・仕事に返ってくる。自分も幸せになっていきます。という内容でした。

印象に残った言葉として

自分の職業によって「世の為、人の為になる」 人間は他人に利益を与える。それが返ってくる。

近江商人の三方よしの精神

「売り手よし、買い手よし、世間よし」

売り手と買い手が共に満足し、社会貢献してこそ、良い商売である。

まず、相手方に精神誠意を尽くすことから始めましょう。 自分の日頃の行動はどうか考えさせられました。

職業奉仕活動の事例として古河東ロータリークラブより発表がありました。

当クラブは中学校や高等学校に出向いて、職業観セミナー(出前講座)を長年開催されています。

いろいろな職業の方をクラブ内会員や会員の友人から選出して、いろいろな話をする。

なぜその職業に就いたのか？ 仕事の内容は？ その職業をやっていて良い事・辛い事は？
どうしたらその職業に就けるのか？ 中学生や高校生にとって今一番必要な事は？ 等々
非常に好評で、学生さん達も勉強になるし、何よりも講師の方々が勉強になったと感想を述べられる
とのことでした。

昼食後、各グループに分かれて「今年度の職業奉仕活動について」というテーマでディスカッション
をおこないました。

それぞれのクラブで実施している職業奉仕活動を発表しあい、参考になることばかりでした。

青少年奉仕研究会報告

楠 英 夫 会 員



2017-2018年度 国際ロータリー第2820地区の青少年奉仕研究会は、2017年7月
15日に三の丸ホテル（水戸）で開催されました。

青少年奉仕支援アドバイザー 清水 清パストガバナーの「青少年の健全育成」
についての講演を聞いた後、青少年交換・ライラ・ローターアクト・インターア
クトの発表がありました。

青少年交換について

世界100カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブ
による支援の下、15~19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世
界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。

海外で1年間を過ごす長期交換では、複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通い
ます。

数日間から数カ月間までの短期交換は、学校の長期休み（夏休みや春休みや冬休み）期間中に行われ
ます。第2820地区では12月に1週間、タイに短期留学しており、ホストファミリー宅に滞在し、地元の
学生や交換留学生たちと交流しています。

ロータリー青少年交換で目指すところは、

- * 自分で考え、率先して行動する力を育てる
- * 外国語や異文化を学ぶ
- * 海外の若者と交流し、友だちをつくる
- * グローバルな市民になる

青少年交換で、フランス・アメリカ・タイに行った子供たちの報告がありました。ホストファミリー
との生活や留学先の学校での勉強や交流などの話があり、1年間学んだことでひと回りもふた回りも成
長して帰国した様子がうかがえました。

ライラについて

ロータリー青少年育成プログラム「RYLA」(Rotary Youth Leadership Awards)は、14歳から30歳ま
での青少年を対象とする集中研修プログラムです。才能豊かな若者達がロータリアンの主催するセミナ
ーワークショップに参加し、2日間一緒に過ごし、RYLA プログラムは楽しみ、友人をつくりながら専
門職務上の責務と人間関係の問題について討議し、指導力と伝達力を磨き、事業及び社会の制度を学び、
ロータリアンと知り合う機会を若い人々に提供します。

リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。

そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)」
です。ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、
楽しみながらリーダーシップのスキルを磨きます。

このイベントは、14~30歳までを対象として開催されます。セミナーワークショップに参加し、2日

間一緒に過ごし、いろいろな問題について討議し、指導力と伝達力を磨き、事業及び社会の制度を学び、ロータリアンと知り合う機会を若い人々に提供します。

RYLA でできること

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に：

- * コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く
- * 学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する
- * 地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学び
- * 自分の可能性を発見し、行動へとつなげる
- * 楽しみながら、生涯続く友情を培う

今年度のライラセミナーは、10月7日(土)～10月9日(祝日)に茨城県立児童センターこどもの城で開催されます。

興味がある方は、参加してみたいかどうかでしょうか。

ローターアクトについて

ローターアクトクラブは、18歳～30歳までの職業も立場も国籍も異なる人達（学生・会社員・経営者・主婦などなど）が集まる会です。児童デイサービスとの交流会や地元のお祭りへの出店、また季節のイベントやスポーツなど様々な行事を通して、リーダーシップ育成・自己研鑽（けんさん）に励んでいます。国際ロータリー第2820地区（茨城）には、10クラブ（笠間・水戸・日立北・土浦・古河地区・真壁・つくば学園・茨城大学・下館・土浦南）、60名程度の会員が所属しています。

また、来年3月に茨城で開催される全国ローターアクト研修会についての案内がありました。

研修コースの中に県南地区（つくば・霞ヶ浦）を回るコースもあります。詳しくはローターアクトからの報告がありますが、皆様の参加・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

インターアクトについて

インターアクトは、各クラブ（東風高校・水城高校・茨城キリスト高校・水戸女子高校・水戸農業高校）の年間活動内容でした。児童施設で子供達と遊んだり勉強を教えたり、高齢者介護施設では高齢者のお世話やお話相手、掃除・イベントのお手伝い等のボランティアを行っている様子や、募金活動、地域イベントへの参加、沖縄研修のなどの発表がありました。

今回の沖縄研修は、沖縄のロータリアンが歴史・戦争・現代の順にプログラムを作ってくれたことにより今までと違った経験ができたようです。